

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

## 【音楽学部 音楽総合学科】

1

- (1) 書名 水の音楽：オンディーヌとメリザンド
- (2) 著者名 青柳いづみこ
- (3) 出版社名 平凡社(平凡社ライブラリー 847)
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 760.4/A57 (資料ID 04143337)
- (6) 推薦コメント

オンディーヌ、ウンディーネ、ルサルカ、シレーヌ、そしてメリザンド。「水」と「水の精」にまつわる音楽について、ピアニストで文筆家の青柳いづみこさんが表現者ならではの感覚で解き明かしてくれた文化論。形の定まらない水は、変幻自在な女性の姿に重ねられ、古今の芸術家たちの妄想を掻き立ててきました。その背景をわかりやすく、かつ学術的に説明したのが本書。暑い現世を離れて耳も心も涼しい水の世界に浸ってみましょう。

2

- (1) 書名 民族音楽学12の視点
- (2) 著者名 徳丸吉彦(監修)、増野亜子(編)
- (3) 出版社名 音楽之友社
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 761.15/Ma64 (資料ID 13617589)
- (6) 推薦コメント

民族音楽は皆さんが勉強している西洋音楽をはじめ、世界の音楽を、人間と音楽の関係から考えるものです。

音楽を、身体、舞踊、声、グローバル化などの観点から論じている本なので、12の章のどこからも、ご自分の音楽活動を考えるヒントが得られます。

3

入荷しません

- (1) 書名 はい、泳げません
- (2) 著者名 高橋秀実
- (3) 出版社名 新潮社(新潮文庫)
- (4) 配架場所 絶版
- (5) 請求記号

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

#### (6) 推薦コメント

超水嫌いで、小学生の時にプールで溺れた過去をもつ筆者が一念発起、水泳教室に通って泳げるようになるまでの成長日記(?)です。音楽学部に所属する私がなぜこれを勧めるかという、できなかったことができるようになるのはナニがきっかけか、という、音楽をやっている人にはまさに共感できるポイント満載だからです。自分のやっていることを見つめて客観的に記述できれば、自分の成長にも人を教えるときにも役に立つでしょう。